

公立小学校・中学校における短時間学習の実施状況
 (平成26年度実績) 現在実施中の平成27年度教育課程の編成・実施状況調査の一部

実施状況

短時間学習を実施した学校は、**小学校においては約75%、中学校においては約65%**が実施している。
 短時間学習を実施している学校のうち、小学校においては約50%が週5日、約30%が4日(4日以上が約8割)、中学校においては約73%の学校が週に5日、約17%が4日(4日以上が約9割)実施している。

(1) 短時間学習の実施状況

	実施した	実施していない
小学校	74.8%	25.2%
中学校	64.8%	35.2%

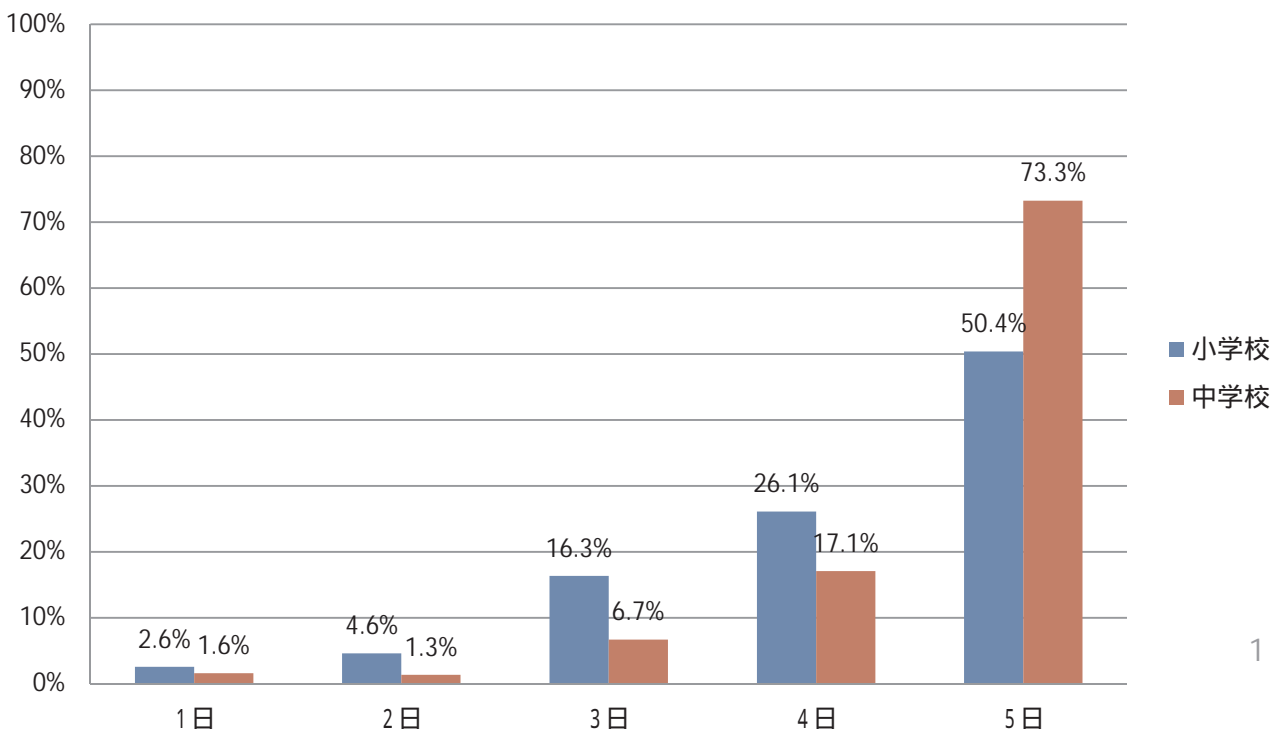
(2) 週当たりの実施状況

	1回	2回	3回	4回	5回	6回以上
小学校	2.6%	4.7%	15.8%	22.1%	34.7%	20.1%
中学校	2.1%	1.6%	6.5%	15.7%	64.5%	9.6%

(3) 週当たりの実施状況(日数)

	1日	2日	3日	4日	5日
小学校	2.6%	4.6%	16.3%	26.1%	50.4%
中学校	1.6%	1.3%	6.7%	17.1%	73.3%

週当たりの実施状況(日数)



目的・効果・成果

(小学校)

目的として考えるものについては、9割程度の学校が「繰り返し学習による基礎的な知識・技能の定着」を挙げており、6程度の学校が、「朝学習を通じた児童の一日の生活リズムの定着」を挙げている。

「短時間学習により、指導の成果や児童の変容がみられたか」という質問に対し、「とてもみられた」または、「みられた」と回答した学校は9割を超える。

具体的な成果や変容については、9割程度の学校が「基礎的な知識・技能が身についた」を挙げており、6割程度の学校が「児童の一日の生活リズムが整うようになった」と回答している。

(中学校)

目的として考えるものについては、8割程度の学校が「朝学習を通じた生徒の一日の生活リズムの定着」を挙げており、5割程度の学校が「繰り返し学習による基礎的な知識・技能の定着」を挙げている。

「短時間学習により、指導の成果や生徒の変容がみられたか」という質問に対し、「とてもみられた」または、「みられた」と回答した学校は9割を超える。

具体的な成果や変容については、7割程度の学校が「生徒の一日の生活リズムが整うようになった」を挙げており、5割程度の学校が「基礎的な知識・技能が身についた」と回答している。

(4)短時間学習の目的・効果・成果

目的として考えるもの(複数回答)

	「繰り返し学習」による基礎的な知識・技能の定着	基礎的な知識・技能を活用した思考力・判断力・表現力の向上	学習習慣の定着	朝学習を通じた児童(生徒)の一日の生活リズムの定着	学級集団作り	その他
小学校	89.8%	37.9%	53.9%	63.0%	6.2%	4.6%
中学校	54.0%	24.9%	53.7%	75.2%	10.5%	6.9%

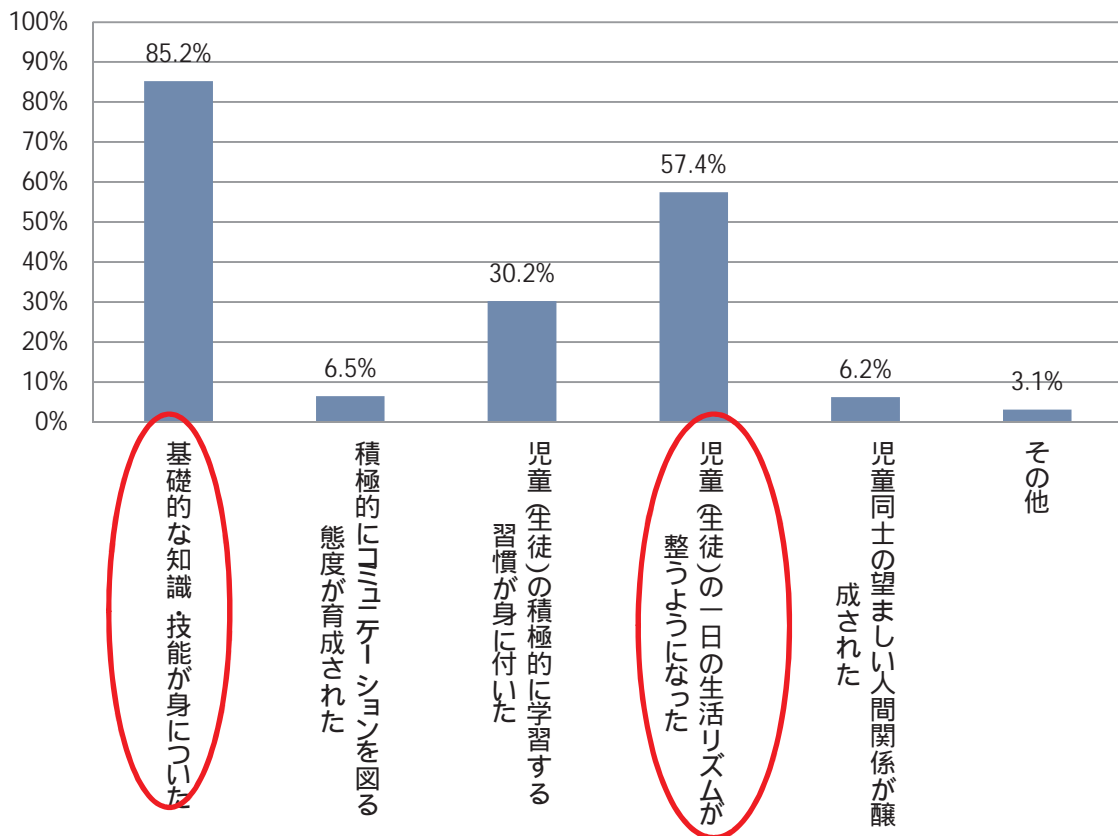
短時間学習により、指導の成果や児童の変容はみられたか

	とてもみられた	みられた	あまりみられなかった	まったくみられなかった
小学校	10.9%	88.3%	0.8%	0%
中学校	9.5%	88.5%	2.0%	0.05%

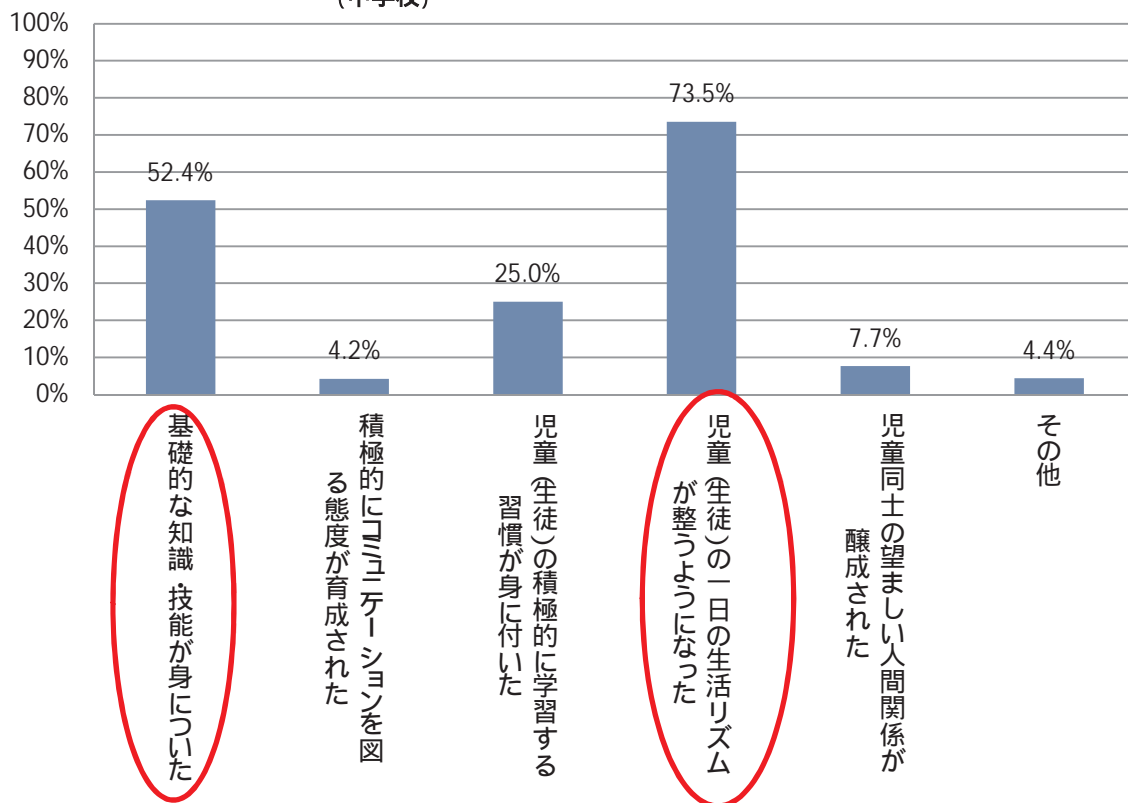
具体的な成果や変容(「とてもみられた」又は「みられた」と回答した学校の内数)(複数回答)

	基礎的な知識・技能が身についた	積極的にコミュニケーションを図る態度が育成された	児童(生徒)の積極的に学習する習慣が身に付いた	児童(生徒)の一日の生活リズムが整うようになった	児童(生徒)同士の望ましい人間関係が醸成された	その他
小学校	85.2%	6.5%	30.2%	57.4%	6.2%	3.1%
中学校	52.4%	4.2%	25.0%	73.5%	7.7%	4.4%

短時間学習による具体的な成果や児童の変容(小学校)



短時間学習による具体的な成果や生徒の変容(中学校)



課題

授業時間に含めて行う短時間学習を効果的に行う上で課題と考えられるものについて、小学校・中学校ともに、「短時間学習の効果的な指導内容・方法」「教材・教具等の開発や準備の時間」を挙げている学校の割合が高い。

(5) 短時間学習の課題について(短時間学習の実施の有無に関わらず回答)(複数回答)

授業時間に含めて行う短時間学習を効果的に行う上で課題と考えられるもの

	短時間学習の効果的な指導内容・方法	教材・教具等の開発や準備の時間	評価の在り方	指導のための年間指導計画や指導案の作成・年間指導計画作り	教員の指導力	教員の協力体制	その他
小学校	75.9%	52.6%	22.7%	38.0%	7.8%	14.0%	1.2%
中学校	70.7%	45.7%	37.2%	31.9%	8.3%	21.9%	2.4%

通常の授業及び短時間学習以外の授業形態

「通常の授業及び短時間学習以外の授業形態」については、「特に実施していない」という回答が6～7割程度だが、「夏季、冬季等の休業日の期間集中して行うなどで授業を設定」「土曜授業を実施」も2割程度回答がある。

(6) 通常の授業及び短時間学習以外の授業形態の実施状況

	夏季、冬季等の休業日の期間集中して行うなどで授業を設定(宿泊も含む)	一定の時期に90分などの授業を設定	土曜授業を実施	特に実施していない	その他
小学校	15.1%	1.2%	17.6%	68.4%	2.0%
中学校	19.5%	0.9%	18.7%	63.7%	2.1%

実施内容及び教育課程上の位置付け(小学校)

小学校においては、「読書活動」(約91%)、「漢字練習」(約78%)、「計算練習」(約84%)の割合が高い。

外国語活動(ゲーム、チャンツなど音声中心)や、英語(アルファベットや単語などの練習)学習は、実施している割合は低い、実施する場合は授業時間を含めて実施している割合が相対的に高い。

【小学校】

実施内容及び実施態様

・短時間学習の実施内容(複数回答)

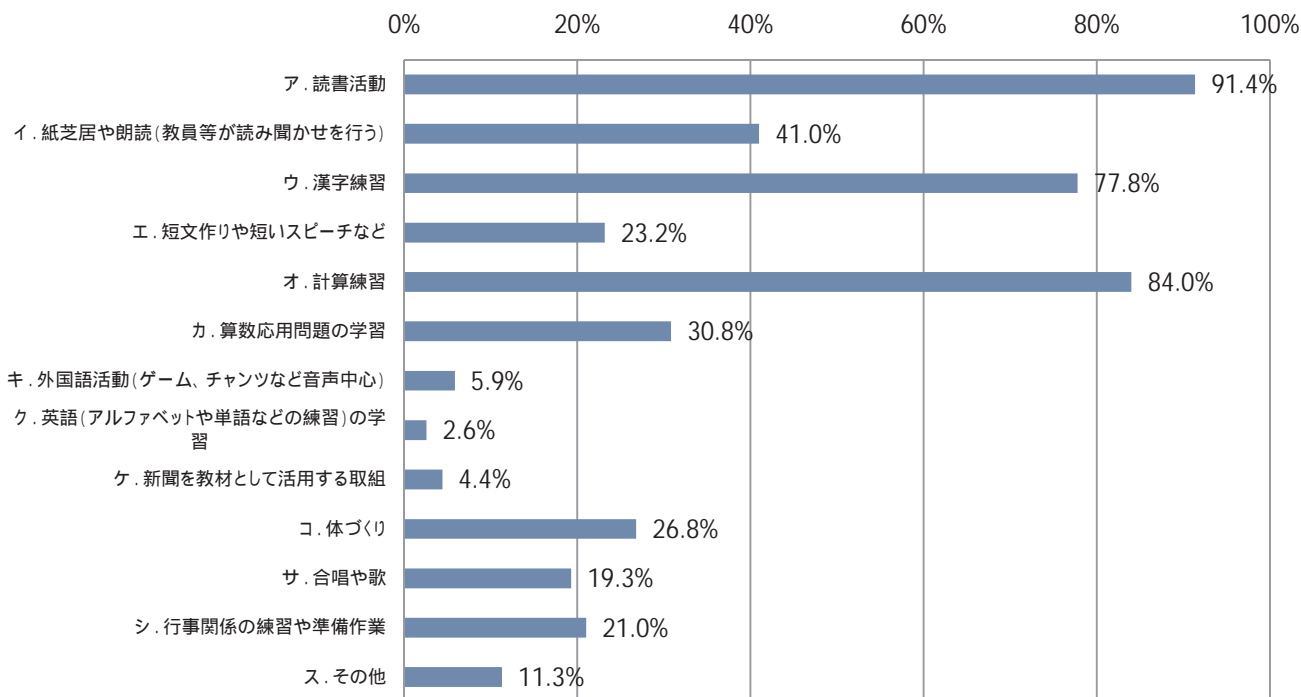
	ア. 読書活動	イ. 紙芝居や朗読(教員等が読み聞かせを行う)	ウ. 漢字練習	エ. 短文作りや短いスピーチなど	オ. 計算練習	カ. 算数応用問題の学習	キ. 外国語活動(ゲーム、チャンツなど音声中心)	ク. 英語(アルファベットや単語などの練習)の学習	ケ. 新聞を教材として活用する取組	コ. 体づくり
実施割合	91.4%	41.0%	77.8%	23.2%	84.0%	30.8%	5.9%	2.6%	4.4%	4.4%
うち授業時間を含めて実施している割合	7.1%	7.7%	18.5%	18.0%	15.5%	17.3%	41.6%	54.7%	12.8%	6.9%

	サ. 合唱や歌	シ. 行事関係の練習や準備作業	ス. その他
実施割合	19.3%	21.0%	11.3%
うち授業時間を含めて実施している割合	6.0%	8.0%	15.2%

上段は、「短時間学数を実施した」と回答した学校のうち、当該活動を選択した割合。

下段は、当該活動を選択した学校のうち、「授業時間を含めて」と回答した学校の割合。

短時間学習の実施内容(小学校)(複数回答)



実施内容及び教育課程上の位置付け(中学校)

中学校においては、「読書活動」(約57%)、「漢字練習」(約24%)、「計算練習」(約26%)、「英単語、リスニングなどの練習」(約23%)の割合が高い。

英語によるペアワークなどの言語活動や、英単語・リスニングなどの練習、数学応用問題の学習は、実施している割合は低いが、実施する場合は授業時間を含めて実施している割合が相対的に高い。

【中学校】

実施内容及び実施態様

・短時間学習の実施内容(複数回答)

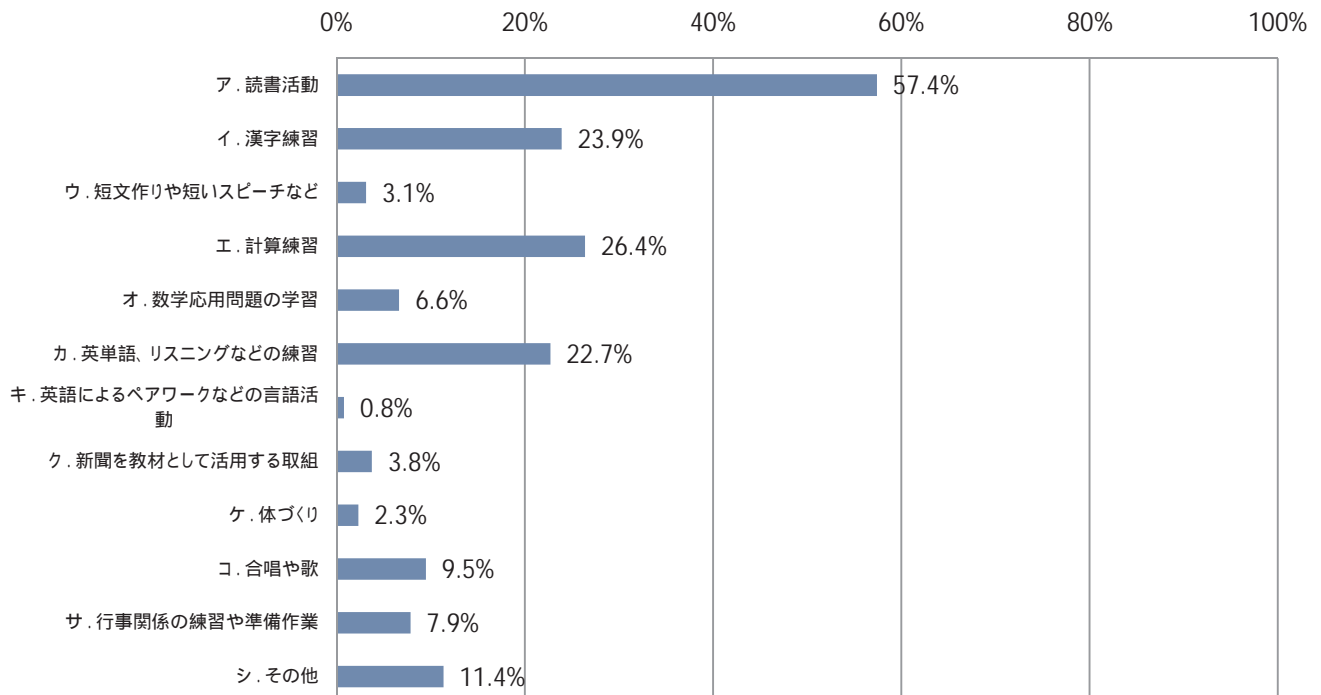
	ア. 読書活動	イ. 漢字練習	ウ. 短文作りや短いスピーチなど	エ. 計算練習	オ. 数学応用問題の学習	カ. 英単語、リスニングなどの練習	キ. 英語によるペアワークなどの言語活動	ク. 新聞を教材として活用する取組	ケ. 体づくり
実施割合	57.4%	23.9%	3.1%	26.4%	6.6%	22.7%	0.8%	3.8%	2.3%
うち授業時間を含めて実施している割合	7.8%	28.7%	27.9%	28.0%	38.2%	30.3%	46.1%	18.4%	17.7%

	コ. 合唱や歌	サ. 行事関係の練習や準備作業	シ. その他
実施割合	9.5%	7.9%	11.4%
うち授業時間を含めて実施している割合	17.6%	15.9%	35.6%

上段は、「短時間学数を実施した」と回答した学校のうち、当該活動を選択した割合。

下段は、当該活動を選択した学校のうち、「授業時間を含めている」と回答した学校の割合。

短時間学習の実施内容(中学校)(複数回答)



小学校における「外国語活動(ゲーム、チャンツなど音声中心)」について

実施態様等について割合が高いのは以下の通り。

- ・一回当たり15分(5割程度)
- ・学級担任のみで実施(6割程度)
- ・全学級が同時時間帯に一齐に実施(6割程度)、学級ごとに時数は確保しながら柔軟に設定(3割程度)
- ・週当たり1回(7割程度)
- ・時間設定は朝学習など午前の始業前(6割程度)、午後の授業前(3割程度)
- ・使用する教材は独自教材(7割程度)

キ. 外国語活動(ゲーム、チャンツなど音声 中心)について

授業時間に含めているか

含めている	含めていない
41.6%	58.4%

一回当たりの実施時間

5分未満	5分	6分～11分 未満	10分	11～15分 未満	15分	16～20分 未満	20分	21分以上
2.4%	3.7%	6.6%	18.3%	10.2%	50.3%	1.5%	4.7%	2.3%

指導者の状況(複数回答)

学級担任のみで実施	学級担任と他の教員が協力して実施	保護者など地域の人材等と連携して実施	指導者等が教室にいない状態で実施	その他
64.7%	23.9%	16.7%	0.6%	2.2%

実施態様(複数回答)

全学級が同時時間帯に一齐に実施	学級ごとに時数は確保しながら柔軟に設定	その他
56.0%	32.5%	12.5%

週当たりの実施回数

1回	2回	3回	4回以上
65.8%	7.1%	14.7%	12.5%

時間設定(複数回答)

朝学習など午前の始業前	午後の授業前	帰りの会の前後	短時間学習の内容と関連のある教科の授業の前後	その他
63.1%	25.2%	3.3%	5.4%	6.6%

使用する教材(複数回答)

市販の教材	市販デジタル教材	独自作成の教材	その他
18.0%	20.8%	73.2%	7.0%

小学校における「英語(アルファベットや単語などの練習)の学習」について

実施態様等について割合が高いのは以下の通り。

- ・一回当たり15分(6割程度)
- ・学級担任のみで実施(8割程度)
- ・全学級が同時時間帯に一齐に実施(4割程度)、学級ごとに時数は確保しながら柔軟に設定(4割程度)
- ・週当たり1回(6割程度)
- ・時間設定は朝学習など午前の始業前(6割程度)、午後の授業前(3割程度)
- ・使用する教材は独自教材(8割程度)

ク. 英語(アルファベットや単語などの練習)の学習について

授業時間に含めているか

含めている	含めていない
54.7%	45.3%

一回当たりの実施時間

5分未満	5分	6分～11分 未満	10分	11～15分 未満	15分	16～20分 未満	20分	21分以上
3.1%	3.4%	6.0%	15.8%	8.3%	58.0%	0.5%	3.4%	1.6%

指導者の状況(複数回答)

学級担任のみで実施	学級担任と他の教員が協力して実施	保護者など地域の人材等と連携して実施	指導者等が教室にいない状態で実施	その他
81.6%	17.4%	5.2%	1.8%	0.8%

実施態様(複数回答)

全学級が同時時間帯に一齐に実施	学級ごとに時数は確保しながら柔軟に設定	その他
45.1%	39.9%	16.8%

週当たりの実施回数

1回	2回	3回	4回以上
56.7%	9.1%	24.9%	9.3%

時間設定(複数回答)

朝学習など午前の始業前	午後の授業前	帰りの会の前後	短時間学習の内容と関連のある教科の授業の前後	その他
58.0%	32.1%	3.1%	6.4%	4.7%

使用する教材(複数回答)

市販の教材	市販デジタル教材	独自作成の教材	その他
28.0%	9.1%	80.6%	3.9%